

市川市市民活動団体補助決定事業実績報告書

令和4年 3月 24日

市川市長

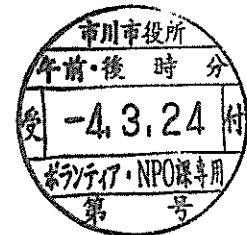
団体名 <sup>杯</sup> QP少年野球リーグ  
(団体番号 100)  
代表者名 XXXXXXXXXX  
所在地 XXXXXXXXXX

令和3年7月1日付けで交付決定のあった市川市市民活動団体事業補助金について、下記のとおり補助決定事業を完了したので、報告します。

記

報告事項

(1) 補助決定事業費総額	487,985円
(2) 補助対象経費総額	355,176円
(3) 補助金交付決定額	180,000円
(4) 補助金交付概算払額	180,000円



(5) 実施報告

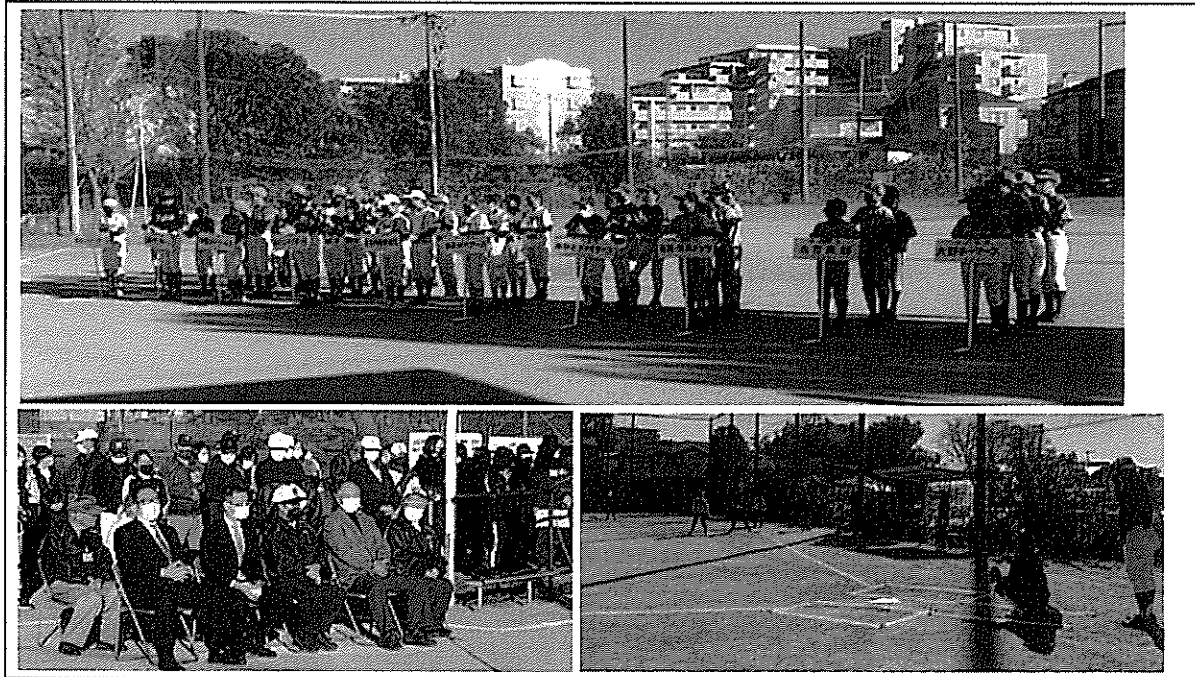
<p>補助決定事業の名称</p>	
<p>補助決定事業の実施内容  (計画に照らした事業の実施結果を記載してください。)</p>	<p>計画どおりに出来たこと、出来なかったこと等を具体的に記載してください。</p> <p>■実施概要</p> <p>3月 開会式 (中止)</p> <p>4月 活動休止、春季総合グラウンド整備 (4/18大野学園)</p> <p>5月 リーグ戦 10試合</p> <p>6月 リーグ戦 2試合</p> <p>7月 リーグ戦 4試合、ナイター野球大会 (中止) ・グラウンド整備 (7/11)</p> <p>8月 リーグ戦 3試合、</p> <p>9月 活動休止 秋季総合グラウンド整備 (9/26)</p> <p>10月 リーグ戦 7試合</p> <p>11月 リーグ戦 8試合、母ソフトボール、閉会式 (11/28)</p> <p>12月 リーグ戦 2試合・グラウンド整備 (12/26大野) ・年誌作成・納会 (中止)</p> <p>1月 翌年度準備作業 / 2月 翌年度準備作業、翌年度総会(中止)</p> <p>3月 翌年度準備作業</p>
<p>広報の実施状況  (市民の参加を呼び掛けるために実施した広報等の実施状況を記載してください。)</p>	<p>当リーグ戦のホームページにて広く市民に広報活動を行っています。</p>
<p>補助決定事業の成果  (課題をどのように解決することができたのかを記載してください。)</p>	<p>補助決定事業を実施したことによりどのようなメリットがあったのか、地域がどのように変わったのか等得ることができた成果を具体的に記載してください。</p> <p>市川市北部地域の少年野球チームを中心とした当リーグでは、地域の学童選手がいつでもグラウンドで安全に野球ができるよう、整備にも大変力を入れております。定期的な除草もそのひとつです。草刈機を用いておりますので、そこにかかる経費等を補助金を活用することで、良好なグラウンド状態の維持ができました。北方広場本部席やベンチの老朽化していた屋根を修繕、大野学園グラウンドの水捌け対策としての排水溝の土取りをすることも、この補助金を活用することで、大きくダメージを受けることなく、グラウンド運用ができました。一番の消耗品であるボールも十分に供給ができました。</p>
<p>補助決定事業を実施したことにより把握した課題と改善策  (今後の方向性)</p>	<p>補助決定事業を実施したことによって、どのような課題を把握し、及び当該課題を解決するための改善策をどのように講じたのか記載してください。</p> <p>引き続き、良好なグラウンド状態を保持するため草刈に伴う諸費用にこの補助金を継続して活用していくことが必要であり、また修繕に関しても同様に行っていきたい。</p> <p>地域と一体になって少子化で減少する野球人口を回復させるために、まずはこのような土台(グラウンド)を保持していることをもっと広報活動していきたい。</p> <p>また、ボールの供給や岩瀬砂等により整形することにより水捌けの良いグラウンドコンディションでプレイができるよう、積極的に取り組んでいきたいと考えます。</p>

(6) その他

※ 補助決定事業に係る活動の様子が分かる写真を2枚添付してください。

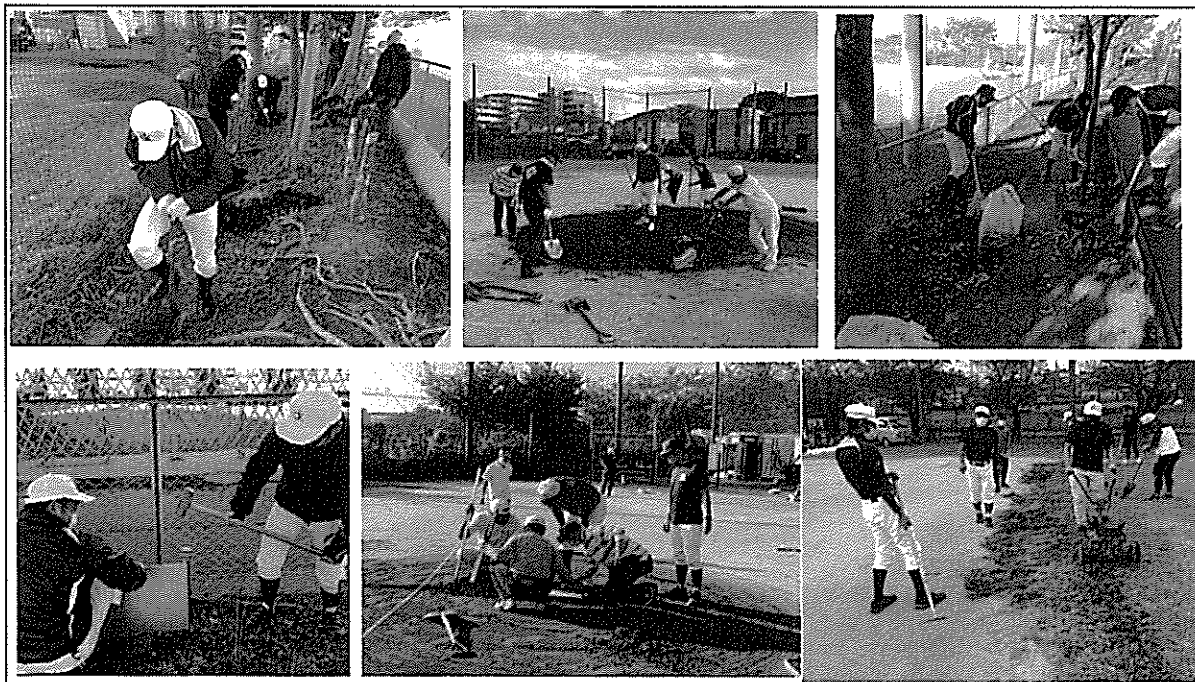
タイトル : QP杯閉会式及び母親ソフトボール

撮影年月日 : 令和 3年 11月 28日



タイトル : QP杯グラウンド整備の様子

撮影年月日 : 令和 3年 12月 26日他



市川市市民活動団体事業補助金収支決算書

補助決定事業の名称：小学生の健全育成を図る野球大会の開催事業

1【収 入】

項 目	金 額	説 明(積算等)
事業収入	180,000	参加費18,000円X10チーム
寄附金収入	12,046	役員負担
補助金収入	180,000	市川市市民活動団体事業補助金
その他 (助成金等)	100,000	鈴木財団助成金
会費充当	18,351	団体の本会計より充当
補助金返還	-2,412	
合 計	487,985	

2【支 出】

項 目	支出金額	うち補助対象金額	説 明(積算等)
報償費	70,020	0	メダル、飲み物、祝電
交通費	200	0	スタッフ駐車場代
消耗品費	392,935	332,000	試合ボール、野球道具、グラウンド補修備品、草刈機整備、草刈り機燃料、岩瀬砂
印刷製本費	0	0	
通信運搬費	24,830	23,176	郵便代、草刈り機運搬
保険料	0		
使用料及び賃借料	0		
その他	0		
合 計	487,985	355,176	

※ 領収書(原本)を添付してください。

市川市市民活動団体補助決定事業実績報告書

令和4年3月31日

市川市長

団体名 平田聖徳太子堂友の会

(団体番号 NO.102)

代表者名

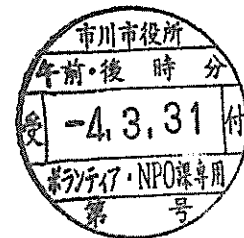
所在地

令和3年7月1日付けで交付決定のあった市川市市民活動団体事業補助金について、下記のとおり補助決定事業を完了したので、報告します。

記

報告事項

(1) 補助決定事業費総額	19,218円
(2) 補助対象経費総額	3,041円
(3) 補助金交付決定額	43,330円
(4) 補助金交付概算払額	43,330円



## (5) 実施報告

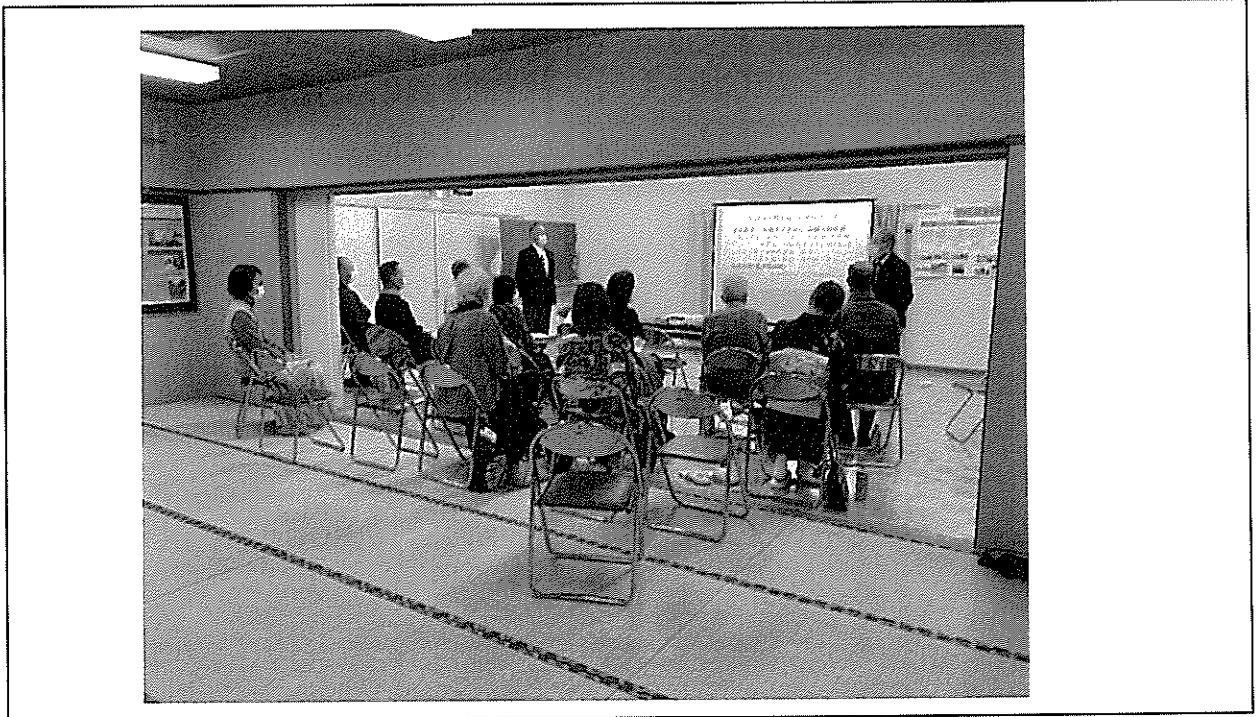
補助決定事業の名称	市川・ひらたの「郷土物語」と「お茶の会」
補助決定事業の実施内容  (計画に照らした事業の実施結果を記載してください。)	<p>計画どおりに出来たこと、出来なかったこと等を具体的に記載してください。</p> <p>令和3年7月開催予定の第11回「市川・ひらたの郷土物語とお茶の会」は中止した。 テーマ:中世の市川「鎌倉時代中心(頼朝と日蓮上人)一戦国時代まで」並びに茶道実践訓練は、新型コロナウイルスの影響により中止することとした。</p> <p>令和3年9月開催予定の第11回「市川・平田の郷土物語とお茶の会」は中止した。 テーマ:中世の市川「鎌倉時代中心(頼朝と日蓮上人)一戦国時代まで」並びに茶道実践訓練は、新型コロナウイルスの影響により中止することとした。</p> <p>令和3年9月開催予定の「聖徳太子に関する展示会の見学」は中止した。 テーマ:東京国立博物館にて開催された特別展「聖徳太子と法隆寺」の見学会は新型コロナウイルスの影響により中止することとした。</p> <p>令和3年11月21日 第11回「市川・ひらたの郷土物語とお茶の会」を開催した。 テーマ:中世の市川「鎌倉時代中心(頼朝と日蓮上人)一戦国時代まで」の郷土物語のみ開催し、茶道実践訓練は新型コロナウイルスの影響により中止することとした。 参加人数:17名</p> <p>令和4年3月開催予定の第12回「市川・ひらたの郷土物語とお茶の会」は中止した。 テーマ:近世の市川の郷土物語並びに茶道実践訓練は、新型コロナウイルスの影響により中止することとした。</p>
広報の実施状況  (市民の参加を呼び掛けるために実施した広報等の実施状況を記載してください。)	<p>広報の実施状況</p> <p>新型コロナウイルスの感染状況を鑑みて、広報いちかわ等により広く参加を募ることは中止した。</p>
補助決定事業の成果  (課題をどのように解決することができたのかを記載してください。)	<p>補助決定事業を実施したことによりどのようなメリットがあったのか、地域がどのように変わったのか等得ることができた成果を具体的に記載してください。</p> <p>令和3年7月・9月開催予定の第11回「市川・ひらたの郷土物語とお茶の会」は、新型コロナウイルス感染拡大により中止した。</p> <p>令和3年9月開催予定の聖徳太子に関する展示会の見学は、新型コロナウイルス感染防止のため中止した。</p> <p>令和3年11月21日 第11回「市川・ひらたの郷土物語」を開催した。(参加人数17名) 新型コロナウイルス感染対策として会場を平田町会集会所とし、集団での飲食を避けるため、茶道実践訓練のみ中止とした。参加者のマスク着用と各種消毒等、感染状況を鑑みつつルールを徹底した上での開催は今後も可能であるように感じることができた。</p> <p>令和4年3月開催予定の第12回「市川・ひらたの郷土物語とお茶の会」は新型コロナウイルス感染拡大によるまん延防止措置の再発出により中止とした。</p>
補助決定事業を実施したことにより把握した課題と改善策  (今後の方向性)	<p>補助決定事業を実施したことによって、どのような課題を把握し、及び当該課題を解決するための改善策をどのように講じたのか記載してください。</p> <p>本年度は郷土物語を開催し、会員の会に対する参加意欲が以前と変わらず強いことを再認識でき今後の通常再開に向け大変励みとなったが、1度しか開催できなかったのも、今年度は引き続き感染防止の観念を強く持ちつつ、開催方法の見直しや工夫を協議していきたい。また、広報いちかわ等への掲載も再開し、広く市民の参加を呼びかけ会の周知徹底に取り組みたい。</p>

(6) その他

※ 補助決定事業に係る活動の様子が分かる写真を2枚添付してください。

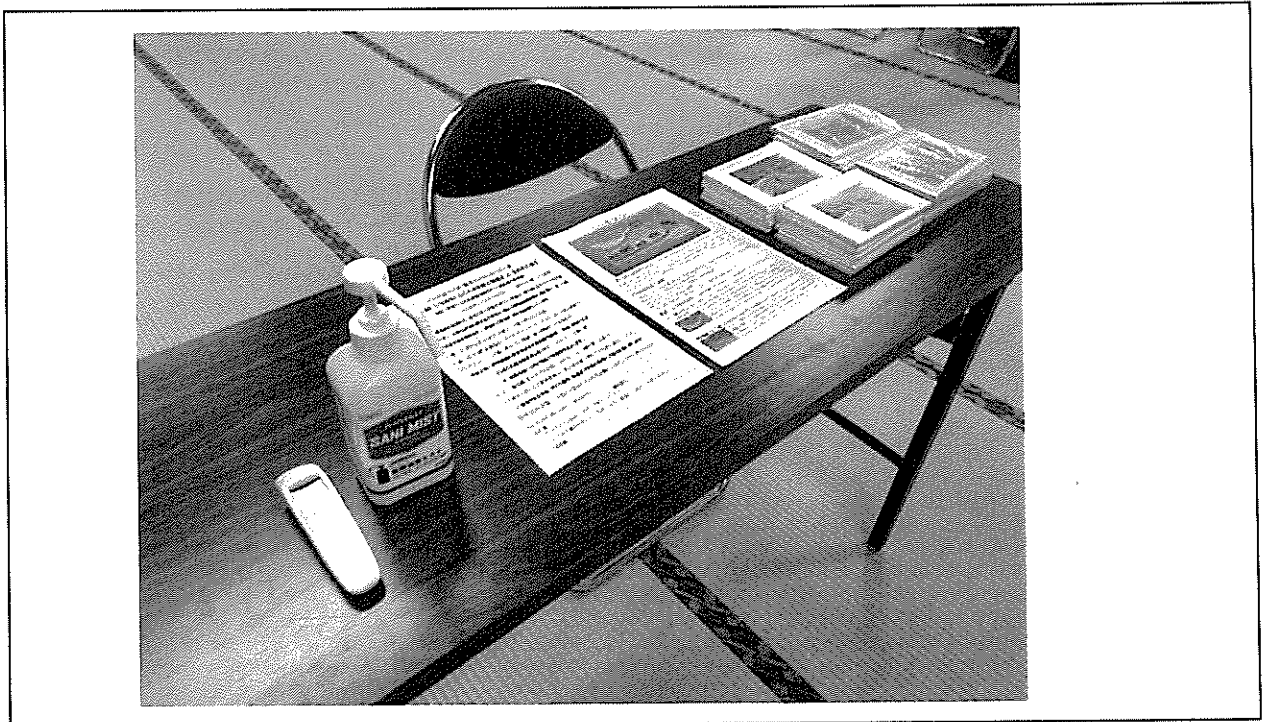
タイトル：第11回「市川・ひらたの郷土物語とお茶の会」開催の様子(平田町会集会所)

撮影年月日：2021.11.21



タイトル：会場受付にて検温と手指消毒を実施

撮影年月日：2021.11.21



市川市市民活動団体事業補助金収支決算書

補助決定事業の名称：市川・ひらたの「郷土物語」と「お茶の会」

1【収 入】

項 目	金 額	説 明(積算等)
事業収入	8,500	第11回参加費 500円×17名分
寄附金収入	0	
補助金収入	43,330	市川市市民活動団体事業補助金
その他 (助成金等)	0	
会費充当	9,198	団体の本会計より充当
補助金返金	▲41,810	
合 計	19,218	

2【支 出】

項 目	支出金額	うち補助対象金額	説 明(積算等)
報償費	0	0	
交通費	0	0	
消耗品費	341	341	領収証代 341円
印刷製本費	1,800	1,800	第11回講義資料コピー代 1,800円
通信運搬費	0	0	
保険料	0	0	
使用料及び賃借料	900	900	第11回会場(平田町会集会所)使用料
原材料費	0	0	
その他備品	14,210		住所印 6,530円・角印 7,180円・科目印 500円
その他飲食備品	1,967		第11回講義用お茶ペットボトル代 1,762円 " 紙コップ代 205円
合 計	19,218	3,041	

※ 領収書(原本)を添付してください。



様式第8号（第8条関係）

市川市市民活動団体事業補助金軽微変更届出書

令和4年3月31日

市川市長

団体名 平田聖徳太子堂友の会  
(団体番号 102)  
代表者名 XXXXXXXXXX  
所在地 XXXXXXXXXX

令和3年7月1日付けで交付決定のあった市川市市民活動団体事業補助金について、下記のとおり補助決定事業の軽微な変更をしたいので届け出ます。

記

- 1 補助決定事業の名称 市川・ひらたの「郷土物語」と「お茶の会」
- 2 変更の内容 令和3年7月、9月及び令和4年3月開催予定の「市川ひらたの郷土物語とお茶の会」並びに令和3年9月開催予定の「聖徳太子に関する展示会の見学」は中止した
- 3 変更の理由 新型コロナウイルスの感染拡大防止のため



市川市市民活動団体補助決定事業実績報告書

令和4年 3月31日

市川市長

団体名 三世代の親睦交流支援の会  
(団体番号 103)

代表者名

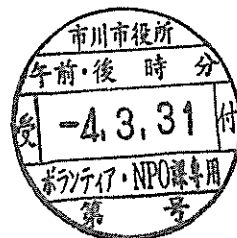
所在地

令和3年7月1日付けで交付決定のあった市川市市民活動団体事業補助金について、下記のとおり補助決定事業を完了したので、報告します。

記

報告事項

(1) 補助決定事業費総額	69,569	円
(2) 補助対象経費総額	69,209	円
(3) 補助金交付決定額	70,145	円
(4) 補助金交付概算払額	70,145	円



## (5) 実施報告

補助決定事業の名称	子供、子育て世代、高齢者 交流支援事業
補助決定事業の実施内容  (計画に照らした事業の実施結果を記載してください。)	計画どおりに出来たこと、出来なかったこと等を具体的に記載してください。 令和3年11月20日(土)フレイル予防健康支援の会より講師2名を招聘し宮久保台自治会館にてロコモ度テスト、高齢者健康体操等指導を受ける。参加人数15名。 令和3年12月25日(日)宮久保台自治会館にてギターアンサンブル エルベラーノ によりクリスマスコンサートを行う。参加人数20名。 子供対象イベント(昔遊び、マジック教室、輪投げ大会等)は高齢者との3密を避けるため、延期とした。 令和4年2月5日前回のフレイル予防健康体操が好評だったので再度開催しました。
広報の実施状況  (市民の参加を呼び掛けるために実施した広報等の実施状況を記載してください。)	各役員によるPR及びイベントのビラ配布。 学校関係者、老人会等へのビラ送付。
補助決定事業の成果  (課題をどのように解決することができたのかを記載してください。)	補助決定事業を実施したことによりどのようなメリットがあったのか、地域がどのように変わったのか等得ることができた成果を具体的に記載してください。 市川市民及び世代間のコミュニケーション不足解消、高齢者の引きこもり解消等を目指したがコロナの影響により密をさけつつイベントを開催する難しさがあったが数少ないイベントでの参加者間に面識ができ普段の生活の場においても会話ができるようになった。
補助決定事業を実施したことにより把握した課題と改善策  (今後の方向性)	補助決定事業を実施したことによって、どのような課題を把握し、及び当該課題を解決するための改善策をどのように講じたのか記載してください。 会の存在、目的及びイベントのPRをもっと積極的に行う必要があるが当面コロナ下における実施方法等他のグループとの情報交換を行う。

(6) その他

※ 補助決定事業に係る活動の様子が分かる写真を2枚添付してください。

タイトル : フレイル予防健康体操

撮影年月日: 令和4年2月5日



タイトル : フレイル予防健康体操

撮影年月日: 令和4年2月5日

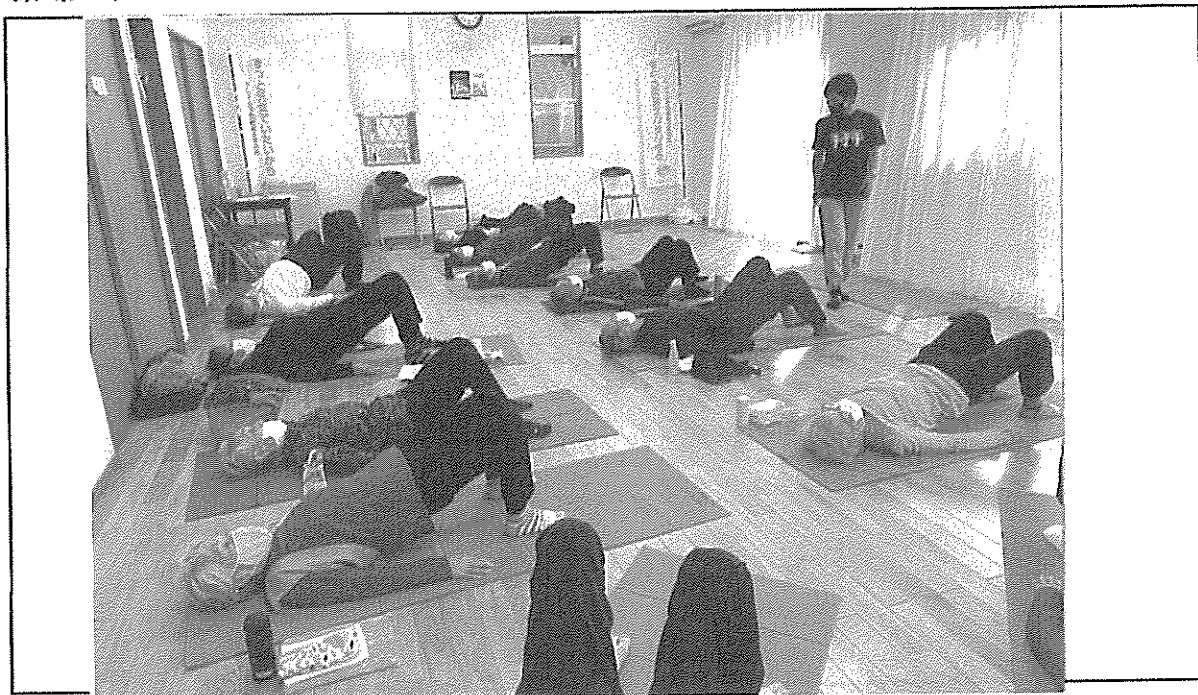


(6) その他

※ 補助決定事業に係る活動の様子が分かる写真を2枚添付してください。

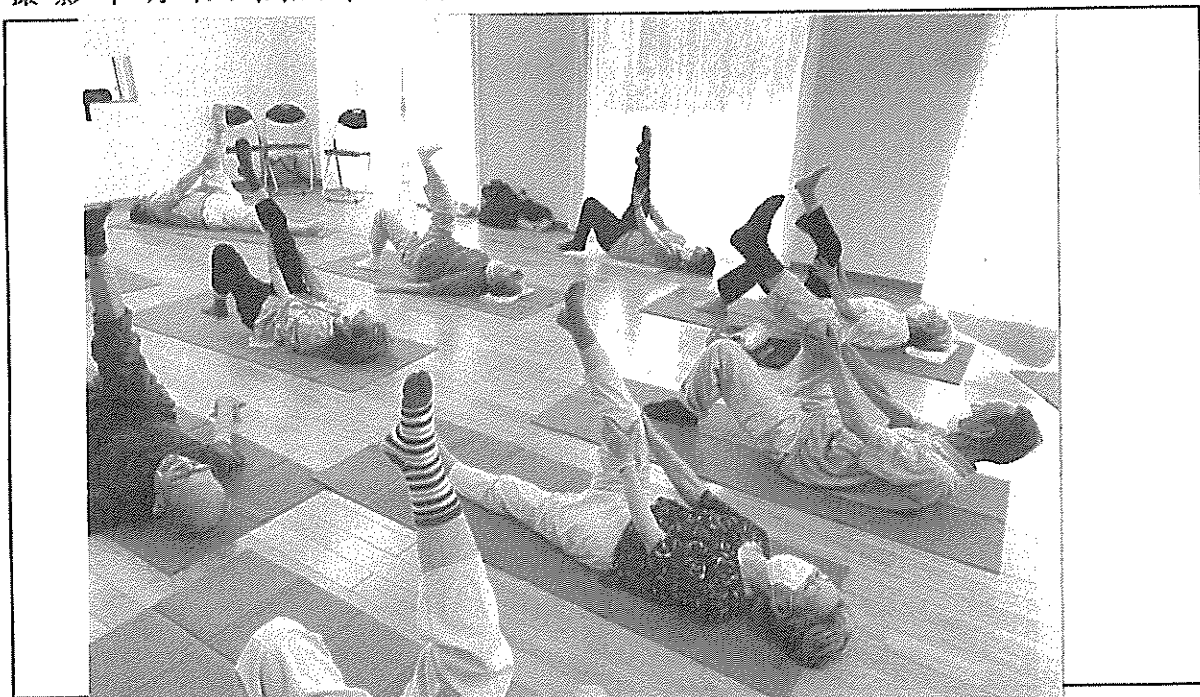
タイトル : フレイル予防健康体操

撮影年月日: 令和3年11月20日



タイトル : フレイル予防健康体操

撮影年月日: 令和3年11月20日



(6) その他

※ 補助決定事業に係る活動の様子が分かる写真を2枚添付してください。

タイトル : ギターアンサンブル演奏会

撮影年月日:令和3年12月25日



タイトル : ギターアンサンブル演奏会

撮影年月日:令和3年12月25日



市川市市民活動団体事業補助金収支決算書

補助決定事業の名称：子供、子育て世代、高齢者 交流支援事業

1【収入】

項目	金額	説明（積算等）
事業収入		
寄附金収入		
補助金収入	70,145	市川市市民活動団体事業補助金
その他 （助成金等）	0	
会費充当	34,965	団体の本会計より充当
補助金返還	-35,541	
合計	69,569	

2【支出】

項目	支出金額	うち補助対象金額	説明（積算等）
報償費	60,000	60,000	フレイル20,000円×2、演奏20,000円
交通費			
消耗品費	5,069	5,069	コロナ対策用品4,959円+封筒110円
印刷製本費	360	0	写真プリント代
通信運搬費	140	140	切手代
保険料	0	0	
使用料及び賃借料	4,000	4,000	自治会館使用料2,000円×2回
原材料費			
合計	69,569	69,209	

※ 領収書（原本）を添付してください。

様式第8号（第8条関係）

市川市市民活動団体事業補助金軽微変更届出書

令和4年3月31日

市川市長

団体名 三世代の親睦交流支援の会

(団体番号 103)

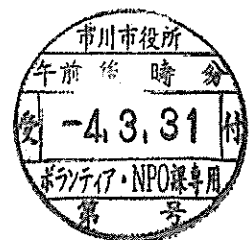
代表者名

所在地

令和3年7月1日付けで交付決定のあった市川市市民活動  
団体事業補助金について、下記のとおり補助決定事業の軽微な変更をし  
たいので届け出ます。

記

- 1 補助決定事業の名称  
子供、子育て世代、高齢者 交流支援事業
- 2 変更の内容  
子供向けイベントの延期
- 3 変更の理由  
高齢者との3密を避けるため





市川市市民活動団体補助決定事業実績報告書

2021年12月23日

市川市長

団体名 人形劇大好き!市川の会  
(団体番号 104 )

所在地



令和3年4月1日付けで交付決定のあった市川市市民活動団体事業補助金について、  
下記のとおり補助決定事業を完了したので、報告します。

記

報告事項

(1) 補助決定事業費総額	802,182円
(2) 補助対象経費総額	628,137円
(3) 補助金交付決定額	300,000円
(4) 補助金交付概算払額	300,000円



(5) 実施報告

補助決定事業の名称	第2回 市川おはなしフェスティバル
補助決定事業の実施内容 (計画に照らした事業の実施結果を記載してください。)	計画どおりに出来たこと、出来なかったこと等を具体的に記載してください。 実施時期：令和3年7月11日(日) 実施場所：全日警ホール(全館使用) 内容：市川市や近隣で活動している人形劇サークル、朗読劇サークル、わらべうたや読み聞かせなどの活動をしている団体や個人を招集し、主に市内の親子を対象に22の作品の上演と工作やあそびの広場をフェスティバル形式で行った。また、特別企画としてプロの舞台劇も実施した。 参加人数：546人
広報の実施状況 (市民の参加を呼び掛けるために実施した広報等の実施状況を記載してください。)	・チラシ8,000枚を公民館、近隣の保育園や幼稚園、小学校、子育て支援施設に配布 ・子育てサークル等にチラシを手配り ・コープの組合員向けおたよりに掲載 ・SNSを使って、フェスティバルの告知をした
補助決定事業の成果 (課題をどのように解決することができたのかを記載してください。)	補助決定事業を実施したことによりどのようなメリットがあったのか、地域がどのように変わったのか等得ることができた成果を具体的に記載してください。 ・市川市や近隣で人形劇や読み聞かせなどの活動を続けている人たちが一堂に集まり、それぞれが制作した作品を上演し合う機会となり、お互いの研鑽の場となった。また、子育て世代がそれらの作品に出会い、楽しさを発見し、自分もやってみたいと思うきっかけとなった。 ・フェスティバルにプロの劇団を招聘したことにより、アマチュアで活動している人たちも本物の舞台に出会うことができ、それぞれの作品作りに生かしていくための参考となった。 ・フェスティバルには市内の多くの親子が参加し、身近な場所で気軽に人形劇や民話、朗読、わらべうたなどの作品に出会うことができた。コロナ禍でこのような機会がほとんどなくなってしまった中、子育て世代が親子で一緒に豊かな子どもの文化に出会い、みんなが笑顔となる楽しい時間を過ごすことができた。
補助決定事業を実施したことにより把握した課題と改善策 (今後の方向性)	補助決定事業を実施したことによって、どのような課題を把握し、及び当該課題を解決するための改善策をどのように講じたのか記載してください。 ・一度に多くの人数が集まれなかったため、招聘した人形劇等の団体同士が交流する場を作ることができなかった。コロナ禍でできることの限界があるが、代表者のみが集まり、運営や次回についての意見交換等をする場を作っていきたい。 ・参加人数を制限しなければならぬため、事前申し込み制としたが、早々に定員となってしまい、多くの参加を希望する親子の申し込みを断らなければならない状況となってしまった。フェスティバルに参加できなかった親子向けに別の場を提供することも考えていきたい。

(6) その他

※ 補助決定事業に係る活動の様子が分かる写真を2枚添付してください。

タイトル : 「いちかわおはなしフェスティバル」入口

撮影年月日 : 2021年7月11日



タイトル : 「いちかわおはなしフェスティバル」クマゴロウさん

撮影年月日 : 2021年7月11日



市川市民活動団体事業補助金収支決算書

補助決定事業の名称：第2回 市川おはなしフェスティバル

1【収入】

項目	金額	説明(積算等)
事業収入	452,100	参加費：300円×257人=77,100円 すてきな三人組参加費：子ども1,500円×52人=78,000円 大人2,500円×18人=45,000円 親子ペア3,500円×72組=252,000円
寄附金収入		
補助金収入	300,000	
その他 (助成金等)		
会費充当	50,082	団体の本会計より充当
合計	802,182	

2【支出】

項目	支出金額	うち補助対象金額	説明(積算等)
報償費	521,725	386,000	劇団員謝金71,500円×4人=286,000円(うち補助対象金額は200,000円) 劇団員交通費49,725円 出演者謝金3,000円×12人=36,000円・20,000円×2人=40,000・10,000円×1人=10,000円 音響、照明謝金30,000円 会場展示企画謝金10,000円 プログラム作成謝金20,000円、チラシ作成謝金20,000円、看板作成謝金20,000円
謝金	30,000		協力スタッフ謝金3,000円×10人
交通費	18,950	18,950	スタッフ交通費、駐車場代
消耗品費	99,738	99,738	資料等用紙、インク代、文具代、会場飾り付け用材料、コロナ対策用消耗品
印刷製本費	21,115	21,115	チラシ8,000枚、プログラム印刷代、コピー代
通信運搬費	3,254	3,254	資料等郵送代
保険料	14,000	14,000	イベント保険料
使用料及び賃借料	63,260	61,980	全日警ホール借料
原材料費	23,100	23,100	参加者缶バッジ作成代
その他	7,040		振込手数料、出演者食費
会議費	0		
合計	802,182	628,137	

※ 領収書(原本)を添付してください。

市川市市民活動団体補助決定事業実績報告書

令和3年 8月 11日

市川市長

団体名 助産宿

(団体番号 105 )

代表者名

所在地

令和3年 4月 1日付けで交付決定のあった市川市市民活動団体事業補助金について、下記のとおり補助決定事業を完了したので、報告します。

記

報告事項

(1) 補助決定事業費総額	210,550円
(2) 補助対象経費総額	103,000円
(3) 補助金交付決定額	114,000円
(4) 補助金交付概算払額	114,000円



## (5) 実施報告

補助決定事業の名称	「ママをやめてもいいですか?!」市川上映会・豪田トモ監督講演会 支援者向け意見交換会
補助決定事業の実施内容 (計画に照らした事業の実施結果を記載してください。)	<p>計画どおりに出来たこと、出来なかったこと等を具体的に記載してください。</p> <p>実施日時 令和3年5月8日(土)  実施場所 全日警ホール 第3会議室(託児室)  内 容 「ママをやめてもいいですか?!」の上映会を2回。  豪田トモ監督とファミリー産院いちかわ杉本雅樹院長の対談式講演会を開催した。産後うつに話から、幸せなお産やコミュニケーションの大切さを認識し合う機会を得た。  新型コロナウイルスまん延防止等重点措置のため会場の閉館時間が午後8時となり、当初企画していた3回目の支援者向け上映会と意見交換会は中止とした。  参加人数(未就学児除く) 1回月上映会29名(うち市民17名) 2回月上映会50名(うち市民36名) 講演会60名(うち市民45名) 託児保育 1回月上映中5名 2回月上映中4名 新型コロナウイルスのため外出を控える方も多く、感染対策を行いながら実施した。</p>
広報の実施状況 (市民の参加を呼び掛けるために実施した広報等の実施状況を記載してください。)	<p>市川市後援・市川市教育委員会後援・NPO市川子ども文化ステーション後援  新日本婦人の会船橋支部協賛、あうとどあくらぶCATS協賛  助産宿のFacebook、Instagram、Twitter、インスタLIVE、zoom定期開催のお話会での告知  市川市内保育園・幼稚園12園と保健センターと船橋の子育てサークルへチラシ配布・チラシ設置</p>
補助決定事業の成果 (課題をどのように解決することができたのかを記載してください。)	<p>補助決定事業を実施したことによりどのようなメリットがあったのか、地域がどのように変わったのか等得ることができた成果を具体的に記載してください。</p> <p>アンケートでは「子どもを愛しているのにママをやめたいと思うのはおかしいことじゃないとわかった」「ずっとずっと望んでいた子なのに、いざ育児が始まるとつらくて大変でどうしようもないと感じていたこともこの映画で同じ思いをみんなしているんだと思えた」「ミルクピッチャーのママが満たされない小さなコップの子どもたちに愛を注げない。空っぽになったママピッチャーの背景が広がって、周りのサポートが入って満たされる様子が本当に泣けた」「自分はママの気持ちで見ていたが、途中パパの葛藤を表すシーン、子どもの本音を垣間見たようなシーンがあり、どの立場の気持ちも忘れてはいけな思考えさせられた」などの声をいただいた。</p> <p>映画の上映会によって、ママパパが時に子育てをつらいと思うのは不自然ではないこと、子育てを家庭だけが担うのではなく地域社会全体が支える意義を啓発できた。「夫も一緒に観ることができた。男性が観ることの価値は大きいと感じた」「主人にも観てもらいたかった」「子育て中のパパママはもちろん、あらゆる年代の人に見ていただき、子育ての理解を深めていただきたい」との声もあり、映画に共感し、子育て世代の大変さへの理解を深め、上映会の意義を感じていただくことで、子育ての社会的支援への理解浸透や、地域で子育て支援の輪を広げる価値観が広がることを期待できる。</p>
補助決定事業を実施したことにより把握した課題と改善策 (今後の方向性)	<p>補助決定事業を実施したことによって、どのような課題を把握し、及び当該課題を解決するための改善策をどのように講じたのか記載してください。</p> <p>予定したほど人を集められなかった。来場者の満足度は「とても良かった」94.4%「良かった」5.6%(良かったとの回答が計100%)と高かっただけに、もっと多くの人に観てもらいたかった。アンケートで「ママだけではなく、生きていくうえで何羅漢役を男女関係なく背負いすぎてしまうことはとても多い。深刻になりすぎてしまう。我慢と努力で結果や成果を出す方法しかない」という声があったが、この課題に地域社会として解決を図る手だてが今現在のはあまりに乏しい。上映会の開催情報を知るのも個人の情報収集力にかかっているのと同様に、子育ての大変さの解決が各家庭、各人の問題に矮小化され、地域として、もっと積極的な関与が必要ではないかと感じた。</p> <p>今後も継続して、妊娠出産・子育て関連の啓発イベントを開催し、各家庭だけで担いきれない課題を社会みんなで少しずつ助け合い支え合うことが地域を豊かにすると伝えていく。</p>

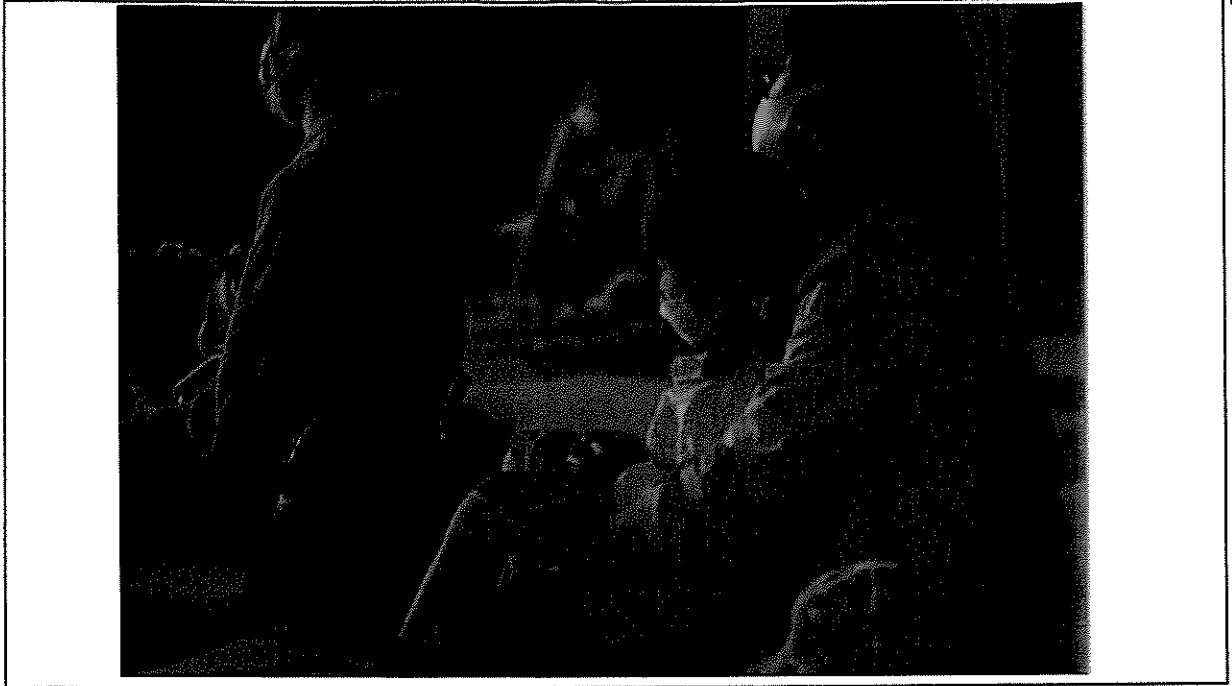
(6) その他

※ 補助決定事業に係る活動の様子が分かる写真を2枚添付してください。

タイトル：「ママをやめてもいいですか?!」市川上映会・豪田トモ監督講演会 支援者向け意見交換会

撮影年月日：令和3年5月8日

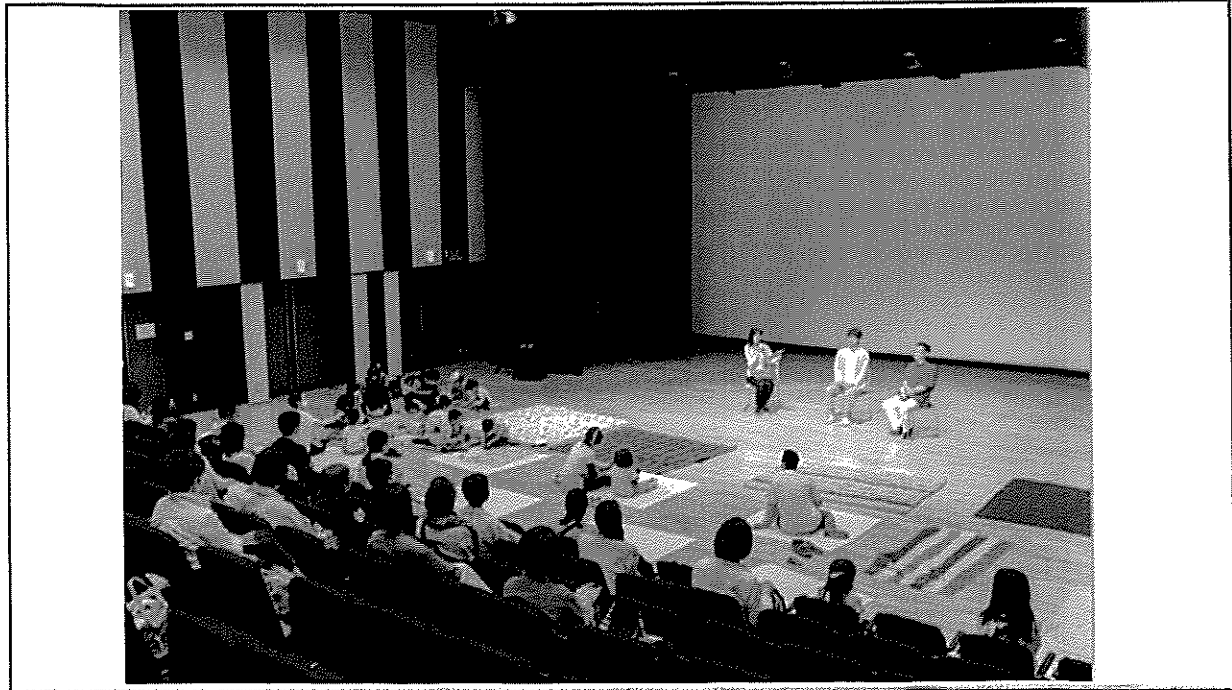
上映中の  
答の様子



タイトル：「ママをやめてもいいですか?!」市川上映会・豪田トモ監督講演会 支援者向け意見交換

撮影年月日：令和3年5月8日

講演会の様子



市川市市民活動団体事業補助金収支決算書

補助決定事業の名称:「ママをやめてもいいですか!」市川上映会・豪田トモ監督講演会 支援者向け意見交換:

1【収入】

項目	金額	説明(積算等)
事業収入	105,080	参加費(大人)1500×33(ペア割)2500×14(小~高生)500×6 託児代500×6 書籍販売@1,620×9
寄附金収入	41,000	募金箱
補助金収入	114,000	市川市市民活動団体事業補助金
その他(助成金等)		
会費充当	2,970	団体の本会計より充当
補助金返金	▲62,500	
協賛金	10,000	協賛2団体
合計	210,550	

2【支出】

項目	支出金額	うち補助対象金額	説明(積算等)
報償費	121,000	92,000	外部講師等の招へい <del>あり</del> /なし 豪田トモ監督77,000(税込み) 杉本院長32,000 保育スタッフ2,000×6名
交通費			
消耗品費	0	0	
印刷製本費	12,960	11,000	宣材セット(チラシ1800枚 ポスター8枚) 11,000 コピー代1,960
通信運搬費	1,060	0	チラシ郵送250 上映用DVD返却370 振込手数料440
保険料			
使用料及び賃借料	54,650	0	全日警ホール49,650 上映料0 試写会4/10 会場アンカー市川5,000
原材料費			
書籍購入	16,200		豪田トモ監督「オネエ産婦人科」 税込み@1,620×10冊
託児保育用経費	4,680		プレイマット
合計	210,550	103,000	

※ 領収書(原本)を添付してください。



様式第8号（第8条関係）

市川市市民活動団体事業補助金軽微変更届出書

令和3年 8月 11日

市川市長

団体名 助産宿  
(団体番号 105 )  
代表者名 [REDACTED]  
所在地 [REDACTED]

令和3年4月1日付けで交付決定のあった市川市市民活動団体事業補助金について、下記のとおり補助決定事業の軽微な変更をしたいので届け出ます。

記

- 1 補助決定事業の名称 「ママをやめてもいいですか!？」市川上映会・豪田トモ監督講演会・支援者向け意見交換会
- 2 変更の内容 第3回目の上映会と支援者向け意見交換会を取りやめた。
- 3 変更の理由 新型コロナウイルス感染症による、まん延防止等重点措置により、全日警ホールの閉館時刻が一時間早まったため。



市川市市民活動団体補助決定事業実績報告書

2022年 3月21日

市川市長

団体名 いちかわ発見伝

（団体番号 106）

代表者名

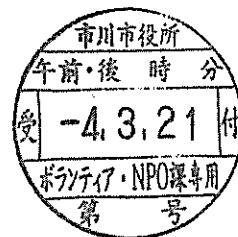
所在地

令和3年4月1日付けで交付決定のあった市川市市民活動団体事業補助金について、下記のとおり補助決定事業を完了したので、報告します。

記

報告事項

(1) 補助決定事業費総額	79,952	円
(2) 補助対象経費総額	76,770	円
(3) 補助金交付決定額	78,000	円
(4) 補助金交付概算払額	78,000	円



(5) 実施報告

<p>補助決定事業の名称</p>	<p>市川市ゆかりのある賢人からの市川の歴史や文化に関する情報の聴取、コンテンツの作成及び発信</p>
<p>補助決定事業の実施内容 (計画に照らした事業の実施結果を記載してください。)</p>	<p>計画どおりに出来たこと、出来なかったこと等を具体的に記載してください。          ① 「市川街歩きの会」代表 原田氏との対談コラムのインターネット配信          9月18日、9月23日、10月2日の3回に分けて配信。          (総アクセス数329、いいね数12 [3/12時点])          ② 郭沫若邸を管理してきた田中隆三氏への取材動画「市川の古老が語る郭沫若」(40分)の制作 と、視聴イベントの開催 3月10日 八幡市民会館 参加者30名          ③ 本行徳3丁目自治会長佐藤茂氏との対談コラムのインターネット配信          1月22日、1月23日、1月29日、1月30日、2月5日の5回に分けて配信。          (総アクセス数610、いいね数27 [3/12時点])</p>
<p>広報の実施状況 (市民の参加を呼び掛けるために実施した広報等の実施状況を記載してください。)</p>	<p>①③について          コラムのSNS掲載に先立ち、対談があった模様及び対談に関連する記事を配信し、コラムへの関心を喚起した。          ②について          Facebook、Twitter、ホームページサイトを通じて、広く告知した。</p>
<p>補助決定事業の成果 (課題をどのように解決することができたのかを記載してください。)</p>	<p>補助決定事業を実施したことによりどのようなメリットがあったのか、地域がどのように変わったのか等得ることができた成果を具体的に記載してください。          ①本八幡地域における歴史的遺構を、今の風景と重ね合わせて会として捉えることができた。インターネットを通じ、市民に対し知っていただくことができた。本八幡地域の歴史や文化資産について市民の関心を喚起することができた。          ②あまり知られていない戦前の郭沫若の生活について、古老の証言を通じて映像動画にまとめることができた。また、その作品を市民参加型のイベントで視聴することにより、理解が深まった。          ③本行徳地域において伝統として今も行われている神事があることを、会として知ることができた。インターネットを通じ、市民に対し知っていただくことができた。行徳の歴史や伝統について市民の関心を喚起することができた。</p>
<p>補助決定事業を実施したことにより把握した課題と改善策 (今後の方向性)</p>	<p>補助決定事業を実施したことによって、どのような課題を把握し、及び当該課題を解決するための改善策をどのように講じたのか記載してください。          ・今年度におけるインターネットを通じた発信は、いちかわ発見伝のFacebookフォロワーに対するものが主となった。当初は若い世代に対するアプローチを想定していたが、実際のフォロワーの顔ぶれを見渡すと現役世代は想定的に少なく、引退世代が多いものとなった。若い世代に対するアプローチ方法の検討が必要である。          ・対談コラムは文章によるものであった。より広い情報の拡散を目指すならば文章は必ずしも適切ではなく、動画、写真など視覚的に興味を喚起するものによる方法の検討が必要である。          ・郭沫若は市川市で亡命生活を送っていたため、その生活自体が、あまり知られていない。今回の証言は、妻のをとみとの交流から、市川の生活が浮き彫りになったものである。記念館はあるものの、どう郭沫若のことを、市川の資産として市民の理解につなげていくか、難しい問題をはらんでいる。</p>

(6) その他

※ 補助決定事業に係る活動の様子が分かる写真を2枚添付してください。

タイトル : ③本行徳3丁目自治会長佐藤茂氏インタビュー模様

撮影年月日 : 2021年10月23日



タイトル : ②郭沫若動画視聴イベント「市川の文化人・郭沫若を古老の証言で知ろう」

撮影年月日 : 2022年3月10日



市川市市民活動団体事業補助金収支決算書

補助決定事業の名称：市川市ゆかりのある賢人からの市川の歴史や文化に関する情報の聴取、コンテンツの作成及び発信

1【取 入】

項 目	金 額	説 明（積算等）
事業収入	25,260	視聴イベント参加料 ワークショップ参加料
寄附金収入	10,000	インタビュー相手からの寄附金
補助金収入	78,000	市川市市民活動団体事業補助金
その他 （助成金等）	0	社会福祉協議会
会費充当	6,307	団体の本会計より充当
補助金返還	-39,615	
合 計	79,952	

2【支 出】

項 目	支出金額	うち補助対象金額	説 明（積算等）
報償費	70,000	70,000	文化人取材10,000円×2、映像外注50,000円
交通費	1,000	1,000	取材（行徳-本八幡×1名）
消耗品費	3,182	0	文具、DVD、コロナ対策用消耗品代等
印刷製本費	30	30	配布資料の印刷
通信運搬費	0	0	
保険料	0	0	
使用料及び賃借料	5,740	5,740	取材会議室4,600円＋視聴イベント1,140円
原材料費			
合 計	79,952	76,770	

※ 領収書（原本）を添付してください。

様式第8号（第8条関係）

市川市市民活動団体事業補助金軽微変更届出書

2022年3月21日

市川市長

団体名 いちかわ発見伝  
(団体番号 106 )  
代表者名 [REDACTED]  
所在地 [REDACTED]

令和3年4月1日付けで交付決定のあった市川市市民活動団体事業補助金について、下記のとおり補助決定事業の軽微な変更をしたいので届け出ます。

記

1 補助決定事業の名称

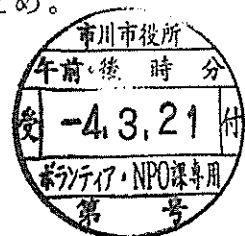
市川市ゆかりのある賢人からの市川の歴史や文化に関する情報の聴取、コンテンツの作成及び発信

2 変更の内容

小島豊美氏（名誉市民である故小島貞二氏の長男）と親交のあった飯野和好氏を市川市に迎え、絵本の読み聞かせ、浪曲のワークショップを予定していたが、これを中止するもの。

3 変更の理由

コロナ禍により、ご高齢である飯野氏の外出が叶わなかったため。



様式第7号（第8条関係）

市川市市民活動団体補助決定事業（中止）承認申請書

令和4年3月22日

市川市長

団体名 実践人市川読書会

（団体番号 107 ）

代表者名

所在地

令和3年4月1日付けで交付決定のあった市川市市民活動団体事業補助金について、下記のとおり補助決定事業の（中止）の承認を受けたいので申請します。

記

1 補助決定事業の名称

第1回実践人市川読書会 講演会

2 （中止）の理由

コロナウイルス感染防止の為に東京都が緊急事態宣言を5月末まで延長し、又、千葉県はまん延防止措置を同じく5月末まで延長しました。そして、政府が国民に対し外出自粛を強く要請しています。斯かる状況下、100人を超える講演会は中止した方が良いとの結論に至ったため。

以上



市川市市民活動団体補助決定事業実績報告書

2022年 3 月 29 日

市川市長

団体名 劇団市川座

(団体番号 108)

代表者名

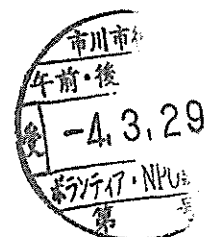
所在地

令和3年4月1日付けで交付決定のあった市川市市民活動団体事業補助金について、下記のとおり補助決定事業を完了したので、報告します。

記

報告事項

(1) 補助決定事業費総額	2,066,813円
(2) 補助対象経費総額	708,000円
(3) 補助金交付決定額	300,000円
(4) 補助金交付概算払額	300,000円





## (5) 実施報告

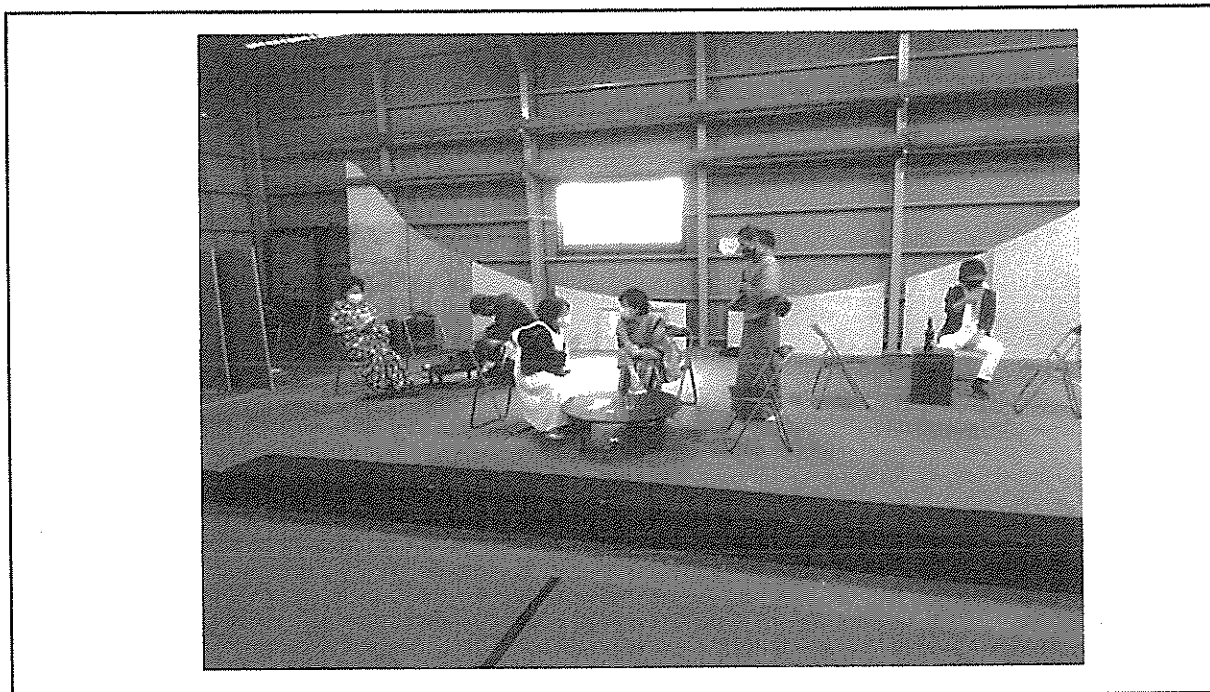
補助決定事業の名称	劇団市川座第6回公演
補助決定事業の実施内容  (計画に照らした事業の実施結果を記載してください。)	<p>計画どおりに出来たこと、出来なかったこと等を具体的に記載してください。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 当該公演は、2021年1月の稽古開始より5月の公演まで、まさに新型コロナ禍に振り回されることとなった。最初の2か月はZOOMによる稽古、その後は定員10名のマスク着用の立ち稽古。4月からは、市川大野にある梨倉庫を借用して、換気のいい広い稽古場での稽古が進んだ。</li> <li>2. 蔓延防止体制下ではあったが会場が閉鎖を免れたため、観客定員半減、キャスト・スタッフのPCR検査、感染防止策の徹底の下で、順調に実施できた。</li> <li>3. 「こういう時期こそ、文化の灯を消してはいけない」という思いで公演に踏み切ったが、なんとも悩ましい気分も消えなかったのは事実だ。</li> <li>4. 逆境にもかかわらず、出演者全員の意気高く集中できた稽古、大好評だった公演、多数の観客の支援、感染書を出さずに済んだ幸運など、演劇する喜びや公演の意味の問い直しを市民と共有できた喜びを噛みしめたい。</li> </ol>
広報の実施状況  (市民の参加を呼び掛けるために実施した広報等の実施状況を記載してください。)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 公演チラシ2,000枚を公民館等の公的施設、民間施設、DM、に配布。</li> <li>2. 当劇団HP フェイスブック ツイッター 協力団体いちぶんネットHPに告知の連続記事掲載</li> <li>3. ニュースリリースとして発信</li> <li>4. 出演者を中心に関係者全員が個別発信を繰り返して、観客動員を図った。</li> <li>5. 結果として、半減した客席をほぼ満席とすることができた。</li> </ol>
補助決定事業の成果  (課題をどのように解決することができたのかを記載してください。)	<p>補助決定事業を実施したことによりどのようなメリットがあったのか、地域がどのように変わったのか等得ることができた成果を具体的に記載してください。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. コロナ禍にも関わらず、様々な感染防止策を施しつつ公演実現に成功したことは、「わが街市川」に演劇文化の花を咲かせよう!と願う劇団市川座にとって、何よりの大きな成果と言える。</li> <li>2. また出演した30名近い市民俳優にとっても、様々な不安にさらされながら、4か月間という持続した緊張感の中で、市民演劇創造と向き合えた時間は貴重な経験となった。</li> <li>3. 観客数半減という事態を予期して、公演経費を低く抑えることとなったが、演出上の工夫を駆使することで、舞台成果にいさかも影響が出なかったことも成果としたい。</li> <li>4. 今回の公演題名は「アラエッサッサー!～林芙美子伝～」。元祖「わきまえない女」として、誇りある人生を追求した林芙美子をモデルとしたが、調べを進めるうちに永井荷風や水木洋子など「わが街市川」に縁の深い作家との交流を発見できて、地元市川とのつながりにこだわる劇団市川座としての大きな作品成果となった。</li> </ol>
補助決定事業を実施したことにより把握した課題と改善策  (今後の方向性)	<p>補助決定事業を実施したことによって、どのような課題を把握し、及び当該課題を解決するための改善策をどのように講じたのか記載してください。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 事業実施上の特に不都合な課題はありませんでした。</li> <li>2. 当劇団の事務上の不手際もあって、行政担当者にご迷惑とご負担をおかけしたことをお詫びするとともに、支援する方向で解決していただいたことに深く感謝します。</li> <li>3. 「多目的ホール」としての使用制限の改善について 今回は全日警ホールをお借りした。多目的ホールとしての利用目的のため、様々な利用制限があることは承知しているが、立地条件が良いためもあって、今後は演劇公演など複雑な表現ジャンルの利用が増えるものと予想できる。 どうか、利用者側のニーズをよく聞いて、そうした複雑な会場使用に応えられるよう、諸制限の見直しを検討していただければ幸いです。</li> </ol>

(6) その他

※ 補助決定事業に係る活動の様子が分かる写真を2枚添付してください。

タイトル : 稽古写真 (市川市大野にある梨倉庫にて)

撮影 2021年 4月 25日 :



タイトル : 公演写真 (ゲネプロ) 会場 : 市川市八幡市民会館 (全日警ホール)

撮影年月日 : 2021年5月2日



市川市市民活動団体事業補助金収支決算書

補助決定事業の名称：劇団市川座第6回公演

1【収 入】

項 目	金 額	説 明 (積算等)
事業収入	1,757,000	(全指定席・感染予防のため客席定員半減として480席の内) 入場料 前売り2,000円×476枚=952,000円 当日 2,500円×2枚=5,000円 ・出演参加費 25,000円×28人+10,000円=710,000円 ・500円×30人 NPO保険 ・2,500円×30人
寄附金収入	0	
補助金収入	0	
その他 (助成金等)	300,000	市川市市民サポ補助金
会費充当	9,813	
合 計	2,066,813	

2【支 出】

項 目	支出金額	うち補助対象金額	説 明 (積算等)
報償費	420,000	0	外部講師等の招へい ○あり/なし 作・演出・美術料170,000円 作曲料+デザイン料50,000円 振付料30,000円 舞台監督料30,000円 舞台市民スタッフ費11人分119,000円 受付・案内・消毒要員8人分21,000円
舞台制作費		0	
消耗品費	45,101	40,000	感染防止剤44,221円 稽古用品880円
印刷製本費	31,891	18,000	公演チラシ6,150円 チケット6,850円 パンフ印刷 12,085円 用紙2,376円 パンフ挟み込みチラシ 4,430円
通信運搬費	92,961	0	道具等運搬費84,161円 ZOOM契約費4月分8,800円
保険料	15,000	0	500円×30人 NPO保険
使用料及び賃借料	770,465	500,000	会場費・付帯設備費141,820円 (減免あり) 稽古場代128,645円 照明費 (有)関企画 300,000円 音響費 predawn宮崎 200,000円
原材料費	356,363	150,000	衣装費92,550円 大小道具費246,913円 道具廃棄料他16,900円
その他	335,032		委託費 (会計事務70,000円、作業場借用80,000円、制作事務所借用50,000円)、スタッフ弁当費 (60,032円)、PCR検査 (75,000円)
合 計	2,066,813	708,000	

※ 領収書 (原本) を添付してください。